



# 「知への初々しい憧れと畏敬の念」

～子どもの学びを支える教師力・学校力の強化～

校長通信第147号

令和4年12月7日

## 休み時間の避難訓練と起震車訓練

12月5日（月）の中休みに、地震が発生した場合にどう行動するかを訓練しました。こういった場合は、教員が臨機応変に行動し、子どもたちをリードする必要があります。情報を取り、危険を察知し、回避する力も必要です。壊れない、倒れない、動いてこない、安全な場所への避難が必要です。今回の訓練は、重点が二つ。

- 近くにいる教師の指示を聞く。
- 校舎内に教師を意図的に配置する。



結果的に避難が成功するストーリーとなりますが、始めの一步としてとても必要な時間と考えます。生活指導部で練っていただいた計画です。有効な時間となりました。

また、3年生の起震車体験がありました。実際に床が揺れる時にどう行動するかをシミュレーションできる、有効な体験活動です。何回も体験できるので、こういったひどい揺れの時には、テーブルの脚を非常に強く握らなくてはならない！と実感した子どもは多かったと思います。この訓練成果を生かす機会が訪れないことを祈りますが、万が一の時には、糶谷小の子どもたちは大丈夫だと思いました。